

令和元年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	④	学校名	奈良東養護学校
----	---	-----	---------

1. **取組名**
- I 地域の祭り「六条ふれあい祭り」に学年旗を掲示し参加する事業
 - II 自治会の回覧板を通じて本校の取組を紹介する事業
 - III 通学路の清掃事業

2. 活動内容

- I 地域の祭り「六条ふれあい祭り」の会場の出入り口に学年旗を掲示することで祭りに参加をした。
- II 学校周辺の自治会の回覧板に合わせて本校の取組や学校の行事（運動会、作品展）を紹介するかわら版を作成し、回覧してもらい、見学できること等を知らせた。文章の作成、印刷は人権・地域交流部員の職員が担当した。（年2回配布）
- III 公共交通機関を利用して通学している生徒が通学路の清掃を行った。（年6回実施）



3. 成果と課題

- I 「六条ふれあい祭り」と本校運動会の日程が重なったため、本校職員が旗を見る方の反応や声を直接聞くことはできなかった。後日、自治会役員の方に尋ねてみると、多くの人が旗を見ながら会場に入っていたことを確認でき、本校を知っていただく機会となった。
- II 本校の取組を回覧板として紹介したことで、地域の方々に本校の取組を知っていただくことができた。運動会の事前の問い合わせが30数件あったり、作品展の見学者が大幅に増えたりした。また学校評議員を中心とした地域の方が高等部の授業見学をしたことも紹介をした。
- III 通学路等学校周辺の清掃時に道路の大きなゴミや多量のゴミを運ぶために、本校にある古いリヤカーを「しごと」の授業で生徒が修理を行った。2学期末の完成を目指したが、時間を要し、1月末の完成となった。清掃時の利用は年度内にできなかったが、本校の校内行事「校内作品展」では農作物の運搬や展示に使用することができた。次年度は地域の方との交流時の利用にも広げていきたい。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

今後も地域の方に本校の特色や教育の内容について知っていただき、地域の方との交流を深めていきたい。また、地域との交流の重要性やこれからの学校のあり方を職員と十分に話し合いをし、共通理解を得ながら進めていきたい。